

輸血用血液製剤の発注に関する手順

- 平成 28 年 9 月 1 日版 -



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

宮城県赤十字血液センター

事業部供給課 TEL 022-290-2520 / FAX 022-777-6301
登米供給出張所 TEL 0220-22-2898 / FAX 0220-22-8166

『輸血用血液製剤の発注に関する手順』は、血液製剤の適切な供給を行うため、血液センターと医療機関の手順について解説したものです。内容をご確認のうえ、手順に従い発注して頂きますようお願い申し上げます。なお、ご不明な点等がございましたら、宮城県赤十字血液センター事業部供給課または登米供給出張所までご連絡ください。

平成 28 年 9 月 1 日

宮城県赤十字血液センター

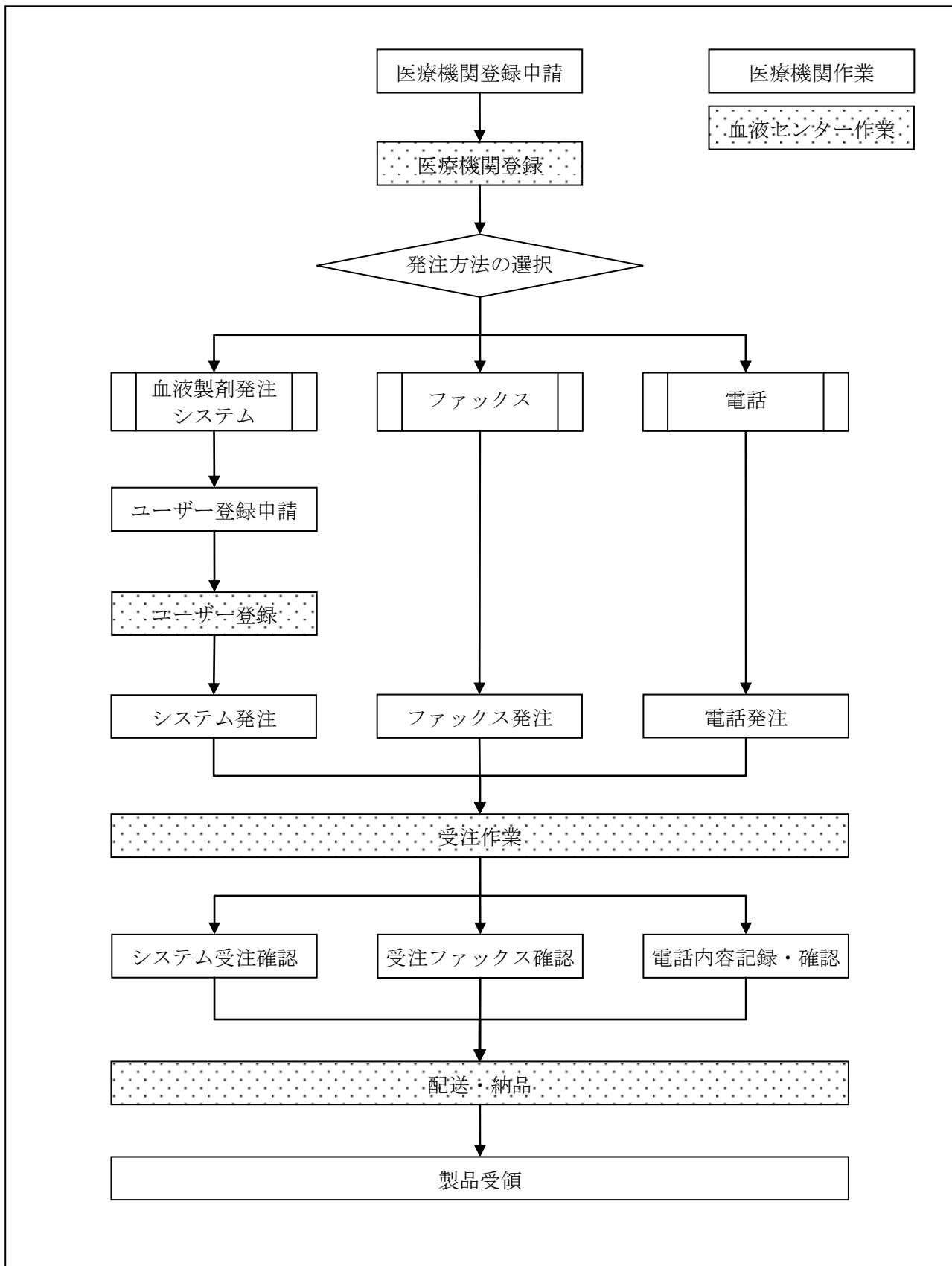
事業部供給課長

登米供給出張所長

【目次】

血液製剤供給フロー	3
1. 対象となる血液製剤種類	4
2. 配送の種類	4
3. 製剤毎の発注締切時刻	5
4. 発注手順	6
(1) 血液製剤発注システムによる発注	6
(2) ファックスによる発注	7
(3) 電話による発注	8
5. お電話を頂く必要のある発注について	9
(1) 定期便以外及び緊急配送	9
(2) 納品当日の発注中止、変更	10
(3) 予約日時を過ぎた発注	10
(4) 血液製剤発注システムで表 5 の対象事項以外で入力を希望する場合	10
6. ご注意、ご協力いただきたい事項	10
(1) 締切時刻より早めにご発注頂きたい事例（お願い）	10
(2) 血小板製剤の予約発注	10
(3) PC-HLA 製剤の初回発注	11
(4) 夜間帯の発注	11
(5) 指定抗原陰性血液、まれな血液型、Rh(－)、CMV(－)血液	11
(6) 未照射血液製剤の発注	12
7. 発注受付施設（災害時連絡先含む）	13

図 1 血液製剤供給フロー



1. 対象となる血液製剤種類

血液センターから供給可能な血液製剤の種類は表 1 のとおりです。製剤の種類により、迅速に納品可能な『在庫製剤』と納品までに時間を要する『予約製剤』に分かれます。

表 1 血液製剤種類一覧表

区分	販売名	略号
在庫製剤	照射赤血球液-LR「日赤」	Ir-RBC-LR-1・2
	新鮮凍結血漿-LR「日赤」	FFP-LR-120・240・480
予約製剤	照射人全血液-LR「日赤」	Ir-WB-LR-1・2
	照射洗浄赤血球液-LR「日赤」	Ir-WRC-LR-1・2
	照射合成血液-LR「日赤」	Ir-BET-LR-1・2
	照射解凍赤血球液-LR「日赤」	Ir-FTRC-LR-1・2
	照射濃厚血小板-LR「日赤」	Ir-PC-LR-1・2・5・10・15・20
	照射濃厚血小板 HLA-LR「日赤」	Ir-PC-HLA-LR-10・15・20
	照射洗浄血小板-LR「日赤」	Ir-WPC-LR
	照射洗浄血小板 HLA-LR「日赤」	Ir-WPC-HLA-LR

※ 赤血球の未照射製剤を希望される場合はご相談ください。

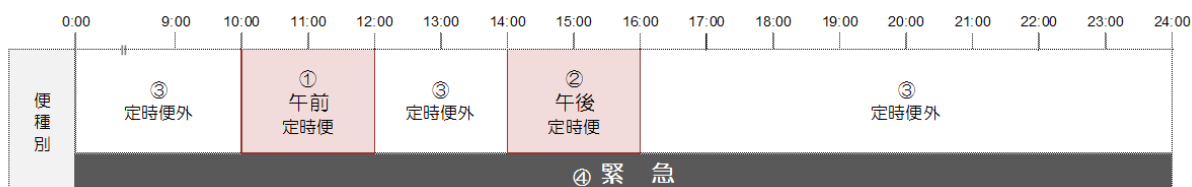
※ 照射濃厚血小板 HLA-LR「日赤」の予約に対し、異型かつ抗体価 128 倍以上で洗浄希望をされる場合、製剤名は照射洗浄血小板 HLA-LR「日赤」（包装単位 10 単位のみ）となります。

2. 配送の種類

血液製剤の配送は、①定期便配送、②定期便以外の配送、③緊急走行による配送に区分されます。それぞれ下表のとおりとなります。

表 2 配送区分

配送種別	内容
定期便	午前配送希望の場合 当日 9 時 30 分まで申込み ⇒ 12 時 00 分迄に配送 午後配送希望の場合 当日 13 時 30 分まで申込み ⇒ 16 時 00 分迄に配送
定期便外	患者の急変などで、定期便以外の配送が必要になった場合に限ります。 配送時間の調整をしますので、FAX 送信 (Web 発注) 後必ず電話連絡してください。
緊急	直ちに輸血しなければ生死にかかわる場合に限りさせていただきます。 道路交通法の特例に基づき赤色警光灯を点けサイレンを鳴らして血液を配送します。 緊急要請は FAX 送信 (Web 発注) 後必ず電話連絡してください。 緊急走行命令書に緊急配送が必要な理由をご記入頂きます。



3. 製剤毎の発注締切時刻

発注は 24 時間 365 日受け付けております。表 3 のとおり在庫製剤と予約製剤で異なりますので、お間違えのないようお願いいたします。

表 3 輸血用血液製剤の申込み

製剤区分		製剤名	略号	申込み日時
在庫製剤	赤血球	照射赤血球液	Ir-RBC-LR-1	午前定期便の場合 当日 09 時 30 分 まで 午後定期便の場合 当日 13 時 30 分 まで ※Rh (-)・CMV (-)・指定抗原陰性血液の納品 日時は、別途ご相談させていただきます。
			Ir-RBC-LR-2	
	血漿	新鮮凍結血漿	FFP-LR-120	
			FFP-LR-240 FFP-LR-480	
予約製剤	赤血球	照射洗浄赤血球液	Ir-WRC-LR-1	前日の 15 時 00 分 まで ⇒ 納品翌日 16 時 期限 当日の 09 時 30 分 まで ⇒ 納品翌々日 11 時 期限
			Ir-WRC-LR-2	
		照射合成血液	Ir-BET-LR-1	可能な限り早めに申込み下さい ※納品時刻は別途ご相談させていただきます。
			Ir-BET-LR-2	
		照射解凍赤血球液	Ir-FTRC-LR-1	納品前日 15 時 00 分 まで ※有効期限は製造後 4 日間となります。
			Ir-FTRC-LR-2	
	血小板	照射濃厚血小板	Ir-PC-LR-1	納品前日 13 時 00 分 まで ※Rh- は献血者の確保が必要になるため、 納品日の 1 週間前までにお申込みください。 ※予約なしに当日納品を希望される場合は、 事前にご相談ください。 ※キャンセル (取消) は 納品日の 9 時 30 分 までになります。
			Ir-PC-LR-2	
			Ir-PC-LR-5	
			Ir-PC-LR-10	
			Ir-PC-LR-15	
			Ir-PC-LR-20	
		照射濃厚血小板 HLA	Ir-PC-HLA-LR-10	納品 1 週間前 まで ※ 6 日以内 の予約で納品を希望される場合は、 事前にご相談ください。
			Ir-PC-HLA-LR-15	
Ir-PC-HLA-LR-20				
照射洗浄血小板		Ir-WPC-LR (10 単位のみ)	納品 3 日前 の 13 時 00 分 まで ※キャンセル (取消) は 納品日の 2 日前 13 時 00 分 までになります。	
照射洗浄血小板 HLA	Ir-WPC-HLA-LR (10 単位のみ)	納品 1 週間前 まで ※ 6 日以内 の予約で納品を希望される場合は、 事前にご相談ください。		

- ※ ご注文製剤のお届けは、定期便配送として午前 1 回・午後 1 回とさせていただきます。
- ※ 定期便配送は、各医療施設あて午前便は 12 時まで、午後便は 16 時までにお届けします。
- ※ 当日 17:30~翌日 9:00 の時間帯は、限られた人員で受付順に配送しますので、お届けまで時間を要する場合があります。
- ※ 洗浄赤血球液を土・日曜日に納品希望の場合は金曜日の 15 時までにお申込み下さい。

4. 発注手順

血液製剤の発注方法は、①インターネット上からの血液製剤発注システムによる発注、②ファックスによる発注、③電話による発注を選択することができます。過誤防止のため、①または②による発注にご協力をお願い致します。

(1) 血液製剤発注システムによる発注

① 血液製剤発注システム利用登録申請

“血液製剤発注システム利用登録申請書”にご記入の上、郵送、ファックス等で登録申請をお願いいたします。利用登録完了後、“血液製剤発注システム ユーザーID・パスワード交付書”をお届けいたします。詳細は供給課までお問い合わせください。

② 発注情報の登録

お問い合わせ後に配布する『血液製剤発注システム操作説明書【簡易版】』により、<https://www.nisseki-ketsueki.jp/> からログインし、発注情報の入力をお願いします。血小板製剤は、患者ごとの発注になるようご協力ください。なお、希望配送便の「時間指定」は、使用しないようお願いいたします。

備考欄への入力は、表4に従い入力してください。記載以外の事項については、あらかじめ電話にてご相談ください。なお、備考欄に入力した内容は、納品時にお渡りする納品伝票の備考欄に記載されます。

表4 備考欄への入力許可事項

対象事項	入力内容	入力例
Ir-PC-HLA-LR Ir-WPC-HLA-LR	患者名*、患者コード（“08-”から始まる8桁の数字）を入力	ニッセキ タロウ 08-000000
Ir-PC-HLA-LR Ir-WPC-HLA-LR CMV(-)血小板製剤など	ABO 型変更の可否	異型不可
血小板製剤など	単位変更の可否	単位変更不可
有効期限の希望	希望する有効期限を入力	10/4 期限以降
出庫便の希望	納品便の希望する場合に理由を付して	外来患者のため 午前定期便

※患者名の入力が困難な場合は、別途ご相談ください。

※“有効期限の希望”と“出庫便の希望”は、血液製剤の在庫状況によりご相談させていただく場合があります。

③ 受注作業(血液センター側作業)

定期便は表3に記載した時間帯にて、随時受注作業を行います。締切時刻を過ぎますと、発注の入力ができなくなりますので、ご注意ください。予約製剤は、適宜確認して受注入力を行います。

④ 発注内容の確認

発注内容の確認は、血液製剤発注システムの「血液製剤発注票」等にてご確認ください。なお、受注状況につきましては、発注状況照会にてご確認ください。

⑤ 中止、変更(追加、取消)

受注作業が完了するまで(システム上のステータスが「未受注」の場合)は、中止、変更(追加、取消)が可能です。血液センター側の受注作業完了(システム上のステータスが「受注済」または、「配送中・納品済」の場合)後に、発注内容の中止、変更(取消)等が発生した場合は、電話にてご連絡ください。

(2) ファックスによる発注

① ファクス用紙への記入

医療機関登録後に血液センターより配布いたしました**別添様式 輸血用血液製剤発注票**の各項目にご記入ください。**別添様式 輸血用血液製剤発注票**は、施設毎に必要なに応じてコピーの上ご使用ください。

表 5 ファクス発注項目

項目	内容
希望納品日	納品を希望する年月日と曜日を記入して下さい。
届場所	「検査室」「薬局」等記入して下さい。特に、夜間や休日に変更になる場合は、必ず記入して下さい。
発注担当部署及び発注者名	発注内容を確認するため部署・担当者名を記入して下さい。
製剤名	表 1 を参照し、販売名または略号を記入して下さい。
ABO	ABO 血液型を記入して下さい。
Rh	Rh 血液型(“+”または“-”)を記入して下さい。
発注数	販売名の場合は単位換算数、略号の場合は本数を記入して下さい。
照射区分	照射、未照射いずれかを○で囲んで下さい。
特記事項	血小板 HLA 製剤発注時のみ患者名及び患者コード(“08-”から始まる 8 桁の数字)を記入してください。また、その他特記事項がある場合、記入して下さい。
(希望)出庫便名 (AM・PM)	AM・PM いずれかを○で囲んで下さい。ただし、Ir-PC-LR 製剤は、採血状況により製品が不足する場合がございますので、AM・PM の指定は不可とさせていただきます。

② ファクス送信

別添様式 輸血用血液製剤発注票への記入後、本文書の末尾に記載している発注先施設ファクス番号へ送信をお願いします。受注作業完了後、**別添様式 輸血用血液製剤発注票**の受付 No.、受付日時、受付担当者欄に記入の上、ファクスにて返送いたしますので、保管をお願いします。なお、30 分以上(締切時刻間近の場合は 10 分程度)ファクスが返送されてこない場合は、確認のためお電話をお願いいたします。

③ 発注の中止・変更(追加、修正、一部取消し)

発注後(受付番号取得後)に、内容の中止・変更(追加、修正、一部取り消し)が発生した場合は、以下の手順に従い、ファクスにてご連絡をお願いいたします。また、連絡は電話でも可能

ですが、過誤防止のため、ファックスでの対応にご協力をお願いいたします。

当該発注の別添様式 輸血用血液製剤発注票 をご用意し、下記の内容に応じてご対応ください。ご連絡いただいた中止・変更につきましては、内容を確認後、別添様式 輸血用血液製剤発注票 をファックスにて返送いたしますので、中止・変更が受け付けられたことを確認してください。なお、30分以上(締切時刻間近の場合は10分程度)ファックスが返送されてこない場合は、確認のためお電話をお願いいたします。

ア) 『中止』の場合

すべての発注を中止する場合は、『受付 No.』の上段に“中止”または“キャンセル”と記入し、製剤名等の記入欄を参考1 ファックスによる中止 のように「x」処理し送信してください。

イ) 『変更（製剤追加）』の場合

製剤を追加する場合は、新たに別添様式 輸血用血液製剤発注票 を用意し、通常の発注どおり記入の上、ファックス送信ください。

ウ) 『変更（血液型、発注数等の修正）』の場合

修正の場合は、修正箇所を二重取り消し線で“~~RBC-LR-2~~”のように取り消して、その上か下に、変更内容を記入してください。（参考2 ファックスによる変更①参照）

エ) 『変更（一部取り消し）』の場合

発注票内の一部を取消す場合は、取消箇所の“製剤名”～“発注数”までの項目を二重取り消し線で“~~RBC-LR-2~~”のように取消してください。（参考3 ファックスによる変更②参照）

(3) 電話による発注

① 電話による発注

本文書の末尾に記載している発注先施設電話番号へおかけ頂き、医療機関登録後に血液センターより配布いたしました別添様式 輸血用血液製剤発注票 の以下の各項目についてご発注ください。可能な限り、別添様式 輸血用血液製剤発注票 にご記入の上、お電話ください。

② 発注内容の確認と受付番号の伝達

電話による発注内容を当方で記録後、復唱確認させていただき、8桁の『受付 No.』をお知らせします。必ずお控えくださいますようお願いいたします。なお、『受付 No.』のお知らせをもって、発注の完了となります。

③ 発注内容の変更、追加、取消等

発注内容の変更、追加、取消等の際は、お伝えいたしました『受付 No.』をご準備の上、お電話にてお願いいたします。

表 6 電話発注項目

項目	内容
希望納品日	納品希望日をお伝え下さい。
医療機関コード	“04-”から始まる 7 桁の数字をお伝え下さい。
医療機関名	医療機関名をお伝え下さい。
届場所	「検査室」「薬局」等記入して下さい。特に、夜間や休日に変更になる場合は、必ず記入して下さい。
発注担当部署、発注者、電話番号、内線番号	後日、発注内容の確認が必要となった場合の連絡先として、部署・担当者名・電話番号・内線番号等をお伝え下さい。
製剤名	表 1 を参照し、販売名または略号をお伝え下さい。
ABO	ABO 血液型をお伝え下さい。
Rh	Rh 血液型(“+”または“-”)をお伝え下さい。
発注数	販売名は単位換算数、略号は本数をお伝え下さい。
照射区分	照射、未照射をお伝え下さい。
特記事項	血小板 HLA 製剤の注文の際は、患者名及び患者コード (“08-”から始まる 8 桁の数字)をお伝え下さい。その他、特記事項がある場合は、お伝え下さい。
納品希望時間 (AM・PM)	AM・PM いずれかをお伝え下さい。ただし、Ir-PC-LR 製剤は、採血状況により製品が不足する場合がございますので、 AM・PM の指定は不可 とさせていただきます。

5. お電話を頂く必要のある発注について

(1) 定期便以外および緊急配送

① 定期便以外

申し込み締め切り日時を過ぎた発注(患者様の容態により定期便配送では不都合であるが、緊急配送の対象とはならない場合など)については、お電話にてご相談ください。

② 緊急配送

原則として輸血用血液製剤が着き次第、直ちに輸血をしなければ生死にかかわる場合に限らせていただきます。また、緊急自動車の特例のための要件として、患者様の容態等の状況確認が必要となりますので、電話をおかけ頂き、状況等のご説明をお願いいたします。なお、説明頂いた内容(検査外注に間に合わせるため、勤務時間内納品を希望するため、等)によっては、お断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

緊急配送は、周囲を含め交通事故等の危険が増加します。可能な限り「定期便」または「定期便以外」での供給に、ご協力くださいますようお願いいたします。

(2) 納品当日の発注中止、変更

① 血小板製剤

ア) 中止、予約単位数の削減等

納品日当日の 9:30 までとさせていただきます。

ただし、洗浄血小板製剤の中止については、納品日 2 日前 13:00 までとさせていただきます。

イ) 予約単位数の増加、製剤の追加

個別対応となりますので、在庫状況を確認後、納品可能日時をご連絡いたします。

ただし、前日までの予約数に応じた採血を行っているため、ご希望の日時に納品ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

② 赤血球、血漿、全血製剤

ア) 中止

当方の配送担当者が、医療機関の担当者様へ引き渡す直前（輸送バッグを空ける前）までとさせていただきます。（輸送バッグの蓋を一度開けると、バッグ内温度が上昇し、血液製剤の品質が保証できなくなるため）

イ) 変更

原則として午前配送便は 9:30 まで、午後配送便は 13:30 までとさせていただきます。それ以外で希望される場合は、変更前の製品を持ち帰ってからの配送となり、納品時刻が遅れますのでご理解ください。

ウ) 追加

午前配送便は 9:30 まで、午後配送便は 13:30 までとさせていただきます。各配送便出発後は、次の便となりますのでご了承ください。

(3) 予約締切日時を過ぎた発注

Ir-PC-HLA 製剤、Rh(-)、CMV(-)、指定抗原陰性血液、まれな血液型製剤等の発注が予約締切日時を過ぎた場合は、製剤を準備する都合上、お電話をお願いいたします。

(4) 血液製剤発注システムで表 5 の対象事項以外で入力を希望する場合

血液製剤発注システムの「備考欄」へ表 5 の対象事項以外に入力を希望する場合は、あらかじめその内容についてご相談ください。

6. ご注意、ご協力いただきたい事項**(1) 締切時刻より早めにご発注頂きたい事例(お願い)**

在庫製剤の発注におきましても、有効期限の指定をされる場合、大量の本数を発注する場合、FFP-LR 製剤などの場合は、受注・梱包作業に時間を要することから、締切時刻より 10～20 分程度早めの発注にご協力をお願いいたします。

(2) 血小板製剤の予約発注

血小板製剤につきましては、有効期限が短いため納品前日 13:00（洗浄血小板の場合は納品 3 日前 13:00）までの発注にあわせて、採血を行っておりますので、早目の発注にご協力をお願いします。採血状況によっては、納品希望単位数について電話にて相談（他医療機関の緊急患者様対応のため等）させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

い。なお、血小板 HLA 製剤（洗浄を含む）については納品日 1 週間前までとさせていただきます。原則として、配送便（AM、PM）の指定はお受けしていません。ただし、やむを得ない事情（外来患者等）がある場合は、可能な限り対応いたしますので備考欄等への表記をお願いいたします。また、在庫状況により、定期便以降での配送になる場合がありますのでご了承ください。

(3) **血小板 HLA 製剤の初回発注**

血小板 HLA 製剤を初めて発注(1 患者様につき)される場合は、事前に主治医様から東北ブロック血液センター・検査一課・HLA 検査担当係（ダイヤルイン 022-354-7092）にご相談ください。「HLA 検査依頼書」により HLA 検査を実施し、主治医様と協議の上、適応と判断された患者様が対象となります。

(4) **夜間帯の発注**

夜間帯(17:30~9:00)については、担当職員が配送等により不在になる可能性が高いため、別添様式 **《輸血用血液製剤発注票》** をファックス送信後、必ず電話にてご連絡ください。なお、担当職員が配送中により不在の場合は、供給課への発注の場合は東北ブロック血液センター中央監視室職員が、登米供給出張所への発注の場合は供給課職員が電話対応いたします。また、当日納品分については、日中（9:00~17:30）と同様の対応となりますが、限られた人数で配送を行なっているため、配送職員が配送先から戻りしだい、またはお時間をいただいての供給となります。

表 7 おもな血液型抗原の陰性頻度及び在庫の有無

血液型	抗原	頻度(%)	在庫の有無
Rh	C-	11	×
	E-	51	○
	c-	44	○
	e-	9	×
Duffy	Fy(b-)	80	×
Kidd	Jk(a-)	28	×
	Jk(b-)	22	×

血液型	抗原	頻度(%)	在庫の有無
Diego	Di(a-)	90	○
Xg	Xg(a-)	21*	×
MNS	S-	89*	×
	M-	21	×
Lewis	Le(a-)	80	×

※陰性頻度は文献データ、他は日本赤十字社東北ブロック血液センターの検出頻度より算出
 指定抗原陰性血液在庫の有無 ○:在庫有り ×:在庫無し

(5) **指定抗原陰性血液、まれな血液型、Rh(-)、CMV(-)血液**

① 指定抗原陰性血液（Ir-RBC-LR 製剤などの赤血球製剤）

指定抗原陰性血液は厚生労働省通知「**血液製剤の使用指針**」に従い、**37℃で反応する不規則抗体を保有している患者様の場合**に限らせていただきます。また、**抗体の特異性が判明している場合のみの指定**となります。原則として、指定抗原陰性血液として指定可能な抗原は、表 8 のとおりとなります。発注頻度が低い抗原陰性血液製剤（表 8“指定抗原陰性血液在庫の有無”が「×」の血液型）や発注単位数が多いなど、在庫している血液製剤での対応が困難な場合は、検査確定作業に数時間程度を要することから、納品時刻についてご相談させて頂くことがあります。

血液型検査結果は、納品伝票“備考”欄の下部に印字されます。ただし、表 7 に記載した以外の指定抗原陰性血液を依頼された場合には、納品伝票の“備考”欄の下部に印字できない種類があります。このような場合は、納品伝票の“備考”欄に印字されます。なお、交差適合試験の成績書に代わるものではありませんので、必ず交差適合試験を実施してご使用ください。

② まれな血液型製剤 (Ir-FTRC-LR 製剤などの赤血球製剤)

まれな血液型製剤は、基本的に冷凍した状態で在庫しております。解凍後の洗浄工程に時間を要することから、お急ぎの場合においても、発注から納品までに時間を要することとなりますので、ご了承ください。

在庫数が限られることから、全国的な調整が必要となる場合もありますので、納品日時についてご相談させて頂くことがあります。

③ Rh(-)、CMV(-)製剤 (Ir-RBC-LR 製剤などの赤血球製剤)

Rh (-)、CMV(-)製剤は在庫数が限られることから、全国的な調整が必要となる場合もありますので、納品時刻についてご相談させて頂くことがあります。

未照射血液製剤のご希望であっても、照射血液製剤の納品となる場合や、ご希望の規格と異なる場合 (例 : Ir-RBC-LR-2 を 1 本に対し Ir-RBC-LR-1 を 2 本など) がありますので、ご了承ください。

(6) 未照射血液製剤の発注

現在、未照射血液製剤は在庫しておりません。未照射血液製剤の供給を希望される場合は、予め電話連絡でご相談のうえ、納品希望日の 4 日前までに発注してください。

7. 発注受付施設(災害時連絡先含む)

【受付施設】	宮城県赤十字血液センター 供給課	
【担当区域】	仙台市、加美町、色麻町、大衡村、大和町、大郷町、富谷町、利府町、七ヶ浜町、松島町、塩竈市、多賀城市、名取市、岩沼市、川崎町、村田町、柴田町、大河原町、亘理町、七ヶ宿町、蔵王町、白石市 (角田市、丸森町、山元町は、福島県相馬供給出張所の管轄になります。)	
【住 所】	〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通 2 丁目 6 番 1 号	
【通 常】	①	TEL 番号:022(290)2520(供給課 直通)
		FAX 番号:022(777)6301(供給課受注専用)
【災 害 時】 ※ 災害時等、 【通常】に連絡 がつかない場 合	②	TEL 番号:022(777)6281(宮城県赤十字血液センター供給課:災害時優先電話)
		FAX 番号:022(777)6301(宮城県赤十字血液センター供給課:受注専用)
	③	携帯電話:090-6258-1804 (宮城県赤十字血液センター供給課:災害時優先電話)
		携帯電話アドレス: mrbc.kyokyu-01@docomo.ne.jp

※ 通常時は、【通 常】①におかけください。

※ 災害時に当方の災害時優先番号へ連絡する場合は、連絡する側の電話番号も災害時優先番号として、事前に電話会社から指定されていることが必要となります。

【受付施設】	宮城県赤十字血液センター 登米供給出張所	
【担当区域】	大崎市、登米市、栗原市、石巻市、東松島市、気仙沼市、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町	
【住 所】	〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字小金丁 48 番 1 号	
【通 常】	①	TEL 番号:0220(22)2898(登米供給出張所 直通)
		FAX 番号:0220(22)8166(登米供給出張所 受注専用)
【通常】に連絡が つかない場合	②	TEL 番号:022(290)2520(宮城県赤十字血液センター供給課 直通)
		FAX 番号:022(777)6301(宮城県赤十字血液センター供給課 受注専用)
【災 害 時】 ※ 災害時等、 または①及び ②に連絡が つかない場合	③	TEL 番号:022(777)6281(宮城県赤十字血液センター供給課:災害時優先電話)
		FAX 番号:022(777)6301(宮城県赤十字血液センター供給課:受注専用)
	④	携帯電話:090-6258-1805 (宮城県赤十字血液センター登米供給出張所:災害時優先電話)
		携帯電話アドレス: mrbc.tome-06@docomo.ne.jp
	⑤	携帯電話:090-6258-1804 (宮城県赤十字血液センター供給課:災害時優先電話)
		携帯電話アドレス: mrbc.kyokyu-01@docomo.ne.jp

※ 通常時は、【通 常】①におかけください。

※ 配送等により登米供給出張所職員が不在になる場合、【通常】①の電話番号は②の電話番号へ転送となります。

※ 災害時に当方の災害時優先番号へ連絡する場合は、連絡する側の電話番号も災害時優先番号として、事前に電話会社から指定されていることが必要となります。